

鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP



発行：平成30年10月15日
鳥取商工会議所青年部
総務広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

10

October 2018

■平成30年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 杉内 勝成
有限会社 杉内

はじめに、台風21号ならびに北海道胆振東部地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。7月には西日本豪雨災害もあり、今年には非常に災害の多い年となっております。物流などで仕事への影響を受けておられる会員企業の方は多いと思います。災害はいつ何時起こるとも限りません。昭和18年、鳥取市を震源とする地震が発生しました。そして平成12年には鳥取県西部地震、平成28年には鳥取県中部地震が起きております。前年度9月例会の中で、講師の防災アドバイザーが言われた「身の回りで災害が起きた時のことを想定し、対処を考えておくことが大切だ」という言葉を思い出しました。日頃から災害について意識すること、万が一の備えの重要性を改めて感じております。

そして、9月臨時総会で、次年度会長予定者に石畑美幸君が満場一致で承認されました。平成16年度の池本百代会長以来、二人目の女性会長の誕生です。現在YEGには15人の女性会員が在籍しております。今後の課題として女性会員の増強があげられますが、女性活躍推進が提唱される中、女性会長らしい手腕で、次年度を益々盛り上げてくれる事と期待しております。

また、9月16日「若者交流会 in TOKYO」に政策提言委員会メンバーと参加してきました。この事業は、都会の若者に鳥取の魅力を知ってもらい、鳥取の若者と交流してもらうことで、鳥取と繋がるきっかけをつくることを目的に県民会議主催で開催されています。鳥取の魅力紹介では、(一社)まるにわ 齋藤浩文氏、(一社)七草 瀧山佳代氏、(一社)ワノクニ小谷草志氏によるプレゼンがありました。懇親会には平井伸治鳥取県知事も出席され、賑やかな雰囲気での交流会でした。行政関係者や地域で活躍されている方、若者や学生との交流からは多くの学びを得る事ができます。今後も様々な分野の方々との交流を積極的に図ってきたいと思っております。

早いもので、私の任期もあと半年となりました。皆様のおかげで前半を乗り切る事ができましたこと、感謝申し上げます。今後「鳥取産業会館フェスタ」「第2回強肩王決定戦」「鳥取県青連合同例会」や各委員会事業が多く控えています。次年度会長にバトンを渡す準備をしながら、後半も全力で頑張ります。引き続きのご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

9月例会・臨時総会

日時 平成30年9月12日(水)
19:00～21:00
場所 鳥取商工会議所大会議室

9月12日(水)19時より鳥取商工会議所大会議室で9月例会並びに臨時総会が開催されました。会長あいさつ・報告事項の後4人の新入会員紹介があり、臨時総会開会となりました。活発な意見が交わされる中、各議題が満場一致で承認され、次年度会長が(株)富士ユニコン 取締役 石畑美幸(みゆき)君に決まりました。明るい笑顔ときめ細やかな「お・も・て・な・し」の精神を併せ持つ「キュート」な次年度会長を会員一丸となって支え、来年度を更に活気溢れる会にすべくYEG活動に励んでいきます。

臨時総会の後は10月6日開催の「40周年記念大会」の説明会となりました。40周年企画実行委員会の荒田委員長と35周年実行委員会委員長だった中尾仁徳OBの説明を聞き、全員がよく理解できたことと思います。当日は県内外のYEGの仲間やOBの先輩方、地元青年経済団体の皆様など多くの方がお越し下さいました。皆様に喜んでいただけたよう余念なく準備に取り組んで参ります。

次年度会長が決まり、肩の荷が半分下りた杉内会長があと半年間職務をまっとうできるよう、「杉内丸」の乗組員はこれからは船長を全力で支えていきますので、航海の安全と乗組員の無事、そして組織の更なる成長のため、皆様方の温かいご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

総務広報委員会 圓井 貴志



中尾OBによる説明「記念事業とは」



記念大会説明会

トレジャーアイランド 湖山池グランピングパーク

8月18・19日(土・日)、星取県滞在型事業「トレジャーアイランド湖山池グランピングパーク」を開催しました。昨年度、岩美町東浜のアルマールで行った事業の第2弾で、星取県とグランピングを掛け合わせた滞在型トレジャーとして、鳥取の新たな魅力を創出することを目的とした事業です。今年度は、水辺と木々に囲まれた360度の絶景パノラマのベストロケーションを誇る日本一の池「湖山池公園青島」を開催地とし、湖山池の魅力を見出すことも目的としました。

当日は、遠くは佐賀県から、関西圏、岡山県を中心に県外から38人、日帰りキャンプとして、県内から45人のご家族にご参加をいただきました。

湖山池ならではのカヌーやヤサップ(当日は風のため中止)、鳥取の食材を中心とした「絶品ワイルドバーベキュー」、星取カクテルや各種お酒を準備した「ファイヤーサークルBAR」などで飲食を楽しみながら、ピアノや縦笛による「ネイチャールーヴェ」や「キャンプファイヤー」、満天の星空の下で鳥取の美しい夜空を堪能できる「スターツアー(星空観賞会)」そして最後に湖山池では初めての試みとなる、数百発の打ち上げ花火を行いました。翌朝には、朝日をバックに「モーニングヨガ・モーニンググビュツプフェ」を楽しんでいただきました。

県外のお客様からは「とても満足しました。また実施してほしい」というお言葉もいただき、星取県×グランピングと湖山池の新たな可能性を実感できる事業となりました。

40周年☆企画実行
委員会委員長
荒田潤之介



モーニングヨガ



参加メンバー



トレジャーアイランド湖山池へようこそ



美しい湖畔に立つテント

日本商工会議所青年部

第36回中国ブロック大会防府大会に参加

8月31日、9月1日に行われた「日本商工会議所青年部 第36回中国ブロック大会防府大会」に参加いたしました。3年前に開催した鳥取大会の際、多くのメンバーにご参加いただいた防府YEGの皆さんと感動の再会も果たすことができました。

記念式典では全国から集まったYEGメンバーの熱意を感じると共に、各単会紹介での個性あふれるアピールに会場が笑いに包まれるなど、一体感が胸が熱くなりました。その後参加した女性会員限定分科会では、全国各単会の女性会員と語り合い、今後の交流なども提案され、多くのYEGメンバーとの絆を感じられる大会となりました。

翌朝、防府天満宮を参拝し、これまでの歩みに感謝するとともに、40周年記念事業の成功を祈願し、帰路につきました。

総務広報委員会 副委員長 恩田奈津江



参加メンバー

政策提言委員会

オープン委員会開催

政策提言委員会は9月18日(火)、政策提言のあり方を学ぶため、モジヨコンサルティング合同会社代表の長浜洋二氏を講師に迎え、鳥取県や鳥取市の方もお招きしてオープン委員会「政策はどうあるべきか?」新しい協働、コレクティブ・インパクト」を開催しました。

まずは長浜氏に複数のプレーヤーが協働して事業を成り立たせるための考え方についてレクチャーいただき、その後、8つのグループに分かれて、鳥取の地域課題についてグループディスカッションを行いました。

グループディスカッションも大変盛り上がり、この度のオープン委員会は今後の政策提言活動に大変有意義なものとなりました。今回学んだことを活かして3月までしっかり活動が続けたいと思います。

政策提言委員会委員長 中崎雄一



熱くディスカッションをするメンバー

新入会員



田中直也 君
(たなか なおや)

事業所名 (株)フロンティアファクトリー
所属委員会 総務広報委員会



入江 哲史 君
(いりえ つぶみ)

事業所名 フィリップモリスジャパン合同会社
所属委員会 ビジネス創造委員会



山本 美香 君
(やまもと みか)

事業所名 Pick
所属委員会 総務広報委員会